

次亜塩素酸水の噴霧に関する発表・報道に対する弊社見解・対応

お客様各位

長野県東御市滋野乙 1320
コトヒラ工業株式会社
生産本部商品部商品営業課
TEL 0268-63-0120

拝啓

平素は弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

この度、独立行政法人 製品評価技術基盤機構(以下 NITE)、各報道機関より、次亜塩素酸水の噴霧についての中間発表・報道がありました。

弊社では、従来から「微酸性電解水（次亜塩素酸水）生成装置」の製造・販売を行っており、また「次亜塩素酸水専用 超音波噴霧器」の他社製品販売も行ってききましたので、今回の発表・報道についての弊社見解・対応をお伝えいたします。

① 発表・報道内容の概要

先月 5/29 付で NITE より「噴霧による人体への安全性について確立された評価方法が存在していない」との中間報告がなされました（※しかし 6/2 付で NITE が「よくあるお問い合わせ」欄を追加し、2 件のファクトシートはあくまで市場の情報をまとめた資料であり、経済産業省及び NITE の見解ではないとの訂正がありました）。

② 微酸性電解水（次亜塩素酸水）噴霧に対する、従来からの弊社説明内容

微酸性電解水（次亜塩素酸水）の空間噴霧に対する有効性・安全性につきましては、もともと薬機法の対象ではないため、弊社では特定のウイルス等への効能を謳っておらず、また用途につきましても、あくまでユーザー様の自己責任においてご判断いただくよう、従来からお願いしております。

③ 次亜塩素酸水自体の安全性

次亜塩素酸水の安全性につきましては、内閣府が主務官庁の機能水研究振興財団で「人体や環境に対する安全性が極めて高い次亜塩素酸水の活用は感染防御に大いに役立つと判断・期待される」との見解を出しております。

また内閣府 食品安全委員会より、「添加物評価書(次亜塩素酸水)」を公開しており、安全性に関しては、マウス・ラットを用いた「急性毒性」等の評価結果を示しております。

5/29 付 NITE の発表は、WHO(世界保健機関)や CDC (アメリカ疾病予防管理センター)の見解を例示して「消毒剤の噴霧は推奨されない」との文言を掲載しておりましたが、別途、厚生労働省の通達にて「消毒剤≠次亜塩素酸水」の旨の記載があることから、次亜塩素酸水の安全性について言及したものではないと推測しております。

④ 超音波噴霧器について今後の対応

しかしながら現状では、お客様の安全に対して確固たる検証方法がない以上、安全保証ができないとの結論に至り、有人環境における微酸性電解水(次亜塩素酸水)の空間噴霧は推奨しないことといたしました。超音波噴霧器の販売につきましても当面の間、見合わせていただきます。

⑤ 弊社から既に超音波噴霧をご購入いただいたお客様へ

既に弊社が販売した超音波噴霧器をお使いのお客様につきましては、無人空間でお使いいただきますようお願いいたします(噴霧後は十分な換気を行ってから、室内にお入りください)。

現在、市中には次亜塩素酸水ではないもの(次亜塩素酸ナトリウムを希釈し、酸を混合させたもの等)が次亜塩素酸水としてたくさん出回っており、そういうものを噴霧することは大変危険です。専用の生成装置(厚労省の規格(電解物質、隔膜等)を満たした仕様)を使用し、希塩酸水、あるいは希塩酸・塩化ナトリウムの混合液を電気分解することで生成される、きちんとした次亜塩素酸水(濃度:10~80ppm、pH:5~6.5)をお使いいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

⑥ 弊社「微酸性電解水(次亜塩素酸水)生成装置」について

また噴霧だけでなく、次亜塩素酸水自体の除菌効果・安全性が無いという報道が一部見受けられますが、NITEでは、現在検証実験中であり効果・安全性が無いとの見解は出されておられません。

弊社「微酸性電解水(次亜塩素酸水生成装置)」はもともと食品工場用の食材除菌・洗浄用に使われてきた製品です。微酸性電解水(次亜塩素酸水)は薬機法上、人体に対しての利用や効能を謳うことが出来ませんが、ご使用頂いている方々からも、肌荒れも少なく、除菌効果も高く、ランニングコストも安いと、ご意見を多数いただいている、とても良い製品です。昔から食品工場を中心に衛生管理にお役立ていただいております、自信を持ってお勧めできる製品であることを改めて申し上げます。

以上、ご確認くださいませよう よろしくお願いたします。

敬具